

2010年度

科目名	マスコミ論				
担当教員	古川 潤				
配当	教育4			コード	14190
開期	通年	講時	月曜日4限	単位数	4
授業テーマ	ニュースを読む				
目的と概要	毎授業時に直近のニュースを解説。社会に目を向けてもらうとともに、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などマスコミの現状と歴史を紹介する。ニュースを中心にツールや手法の変化をたどりながら、マスコミ経営の分野にも踏み込む。授業の狙いは、情報の収集、分析し判断する「メディアリテラシー」を高めていただくことだと考えています。				
成績評価法	出席票を使って、随時、アンケートや小論文(おおむね100字以内)を行い、その結果を平常点とします。				
テキスト	使いません。パワーポイントで授業の要点などをスクリーンに表示しますので、ノートを取ってください				
参考書	適宜紹介します				
履修に当たっての注意・助言	私語は厳禁します。可能な限り新聞を読んでいただきたい				
講義計画					
<p>前期</p> <ol style="list-style-type: none"> ①クロスメディアの世界 NHK「リトルチャロ」の挑戦 ②マスコミってなんでしょう ③世界で初めての壁新聞を作ったジュリアス・シーザー ④今、政治がおもしろい。2010年度予算をチェックする ⑤儲かっているマスコミ、瀕死のマスコミ ⑥全国紙・地方紙 キー局・準キー局・地方局 ⑦ちょっとオーバーと違いますか？ 週刊誌の見出し ⑧大阪弁が話せないと下を向いた逸見さん。アナウンサーの世界 ⑨私も番記者だった。国会・政治取材の現場 ⑩大事なものはコンテンツ ⑪出刃包丁を持っておっかけられたことはありますか。むずかしい顔写真 ⑫開票率0%で「当選確実」？ どこでも出口調査 ⑬ジャーナリズムか宣伝か ⑭2011年7月24日、アナログテレビが終わる ⑮グローバル視点 <p>後期</p> <ol style="list-style-type: none"> ①日本の政治はどう変わる。参院選の結果から ②あらためてニュースとは何か タイミングを逃すな ③具体的に新聞社の組織とシステム ④放送局の組織とシステム ⑤読まれていないのに出版物が増えるわけ ⑥行政VSマスコミ ⑦編集VS広告・販売 ⑧マスコミと人権 ⑨玉石混交に注意 インターネットの猛威 ⑩新聞の戸別配達はいつまで可能か ⑪スクープと調査報道 ⑫スポーツ紙の世界 ⑬阪神・淡路大震災の経験から ⑭皇帝は満艦全席を全部食べたか？ 好きなものだけチョイスしよう ⑮情報社会・ネット社会を生きる 					